



# 知的財産のライセンス交付 とコンプライアンスのガイド

## IBM Power Systems と System Storage

いつも、IBM Power Systems、IBM System Storage 製品をご使用いただきありがとうございます。IBM Power Systems および System Storage 製品が設計どおりの最適なパフォーマンスを発揮するためには、IBM の知的所有権によって保護された IBM 機械コードやオペレーティング・システムを使用し、正しく管理することが重要です。正しい理解のために本ガイドをご利用ください。

### 本ガイドの対照範囲



プログラム  
製品

オペレー  
ティング・  
システム

機械  
コード

ハードウェア

システム・コンポーネント

図 1. コンピューター・コードには多様なタイプがありますが、本ガイドは、特に Power Systems と System Storage の IBM オペレーティング・システム (IBM AIX など) および IBM 機械コードを対象としています。

さまざまなライセンスが提供されたシステム製品を使用し、多数のライセンスの更新を管理することは困難な作業ですが、適用される IBM ライセンスや IBM サポート契約条件へのコンプライアンスはお客様の責任であり、非常に重要です。

IBM による確実なサポートや、IBM 製品のパフォーマンス最適化を可能にする最新の更新のため、コンプライアンスの徹底をお願いします。



## IBM 機械コード・ソフトウェアのアクセス・ポリシーとプラクティス

### IBM 機械コード

IBM は、IBM 機械コードのご使用条件の下で機械コードのライセンスを提供しています。IBM は、保証または IBM 保守・テクニカルサービス契約の下でのみ、機械の機械コードのコピー、フィックスを提供します。<sup>注1</sup> 詳細については、[IBM Fix Central \(ibm.biz/fc\\_mc\\_policy\)](http://ibm.biz/fc_mc_policy) を参照してください。

### IBM オペレーティング・システム・コード

IBM は、IBM プログラムのご使用条件 (IPLA) およびライセンス情報 (LI) 文書、あるいは同等のライセンス契約の下で Power Systems と System Storage のオペレーティング・システム・コードのライセンスを提供しています。

### IBM コードご使用条件

Fix Central Web サイトで提供されているものを含めて、すべての IBM コード (機械コード更新、サンプル、その他のソフトウェア・ダウンロードなど) は、関連コードの使用を規定する各ご使用条件の対象となることに注意してください。

### なぜコンプライアンスが重要なのか？

知的財産を保護する理由は次のとおりです。

- 知的財産は業務をサポート
- 知的財産は経済成長と競争力を促進
- 知的財産は画期的なソリューションの創出を支援

コンプライアンスの徹底はお客様にメリットをもたらします。

- IBM ライセンスとご使用条件に従って IT 環境の管理が可能
- システム毎のフィックス、更新、技術サポート・ライセンスを把握することで、計画外停止を回避

## IBM ライセンスとご使用条件の管理

ライセンスの状況を正しく把握することは、IBM のご使用条件と知的財産に関するコンプライアンス違反のリスク軽減を可能にします。

例えば、各機械が IBM ご使用条件の適切な対象であることをシステム管理者が確認せずに、類似の機械やオペレーティング・システムに IBM コード更新を適用するケースや、コード更新がリモート側で行われる分散型 IT 環境で、ライセンスのない機械に更新が誤って適用されるケースといったコンプライアンス違反のリスクを回避することができるのです。会社を守るためには、コード更新の管理計画を立てることが不可欠です。図 2 は、対象機械のサポート契約のニーズを管理する上で役立ちます。

### 対象機械のサポート契約ニーズ検証

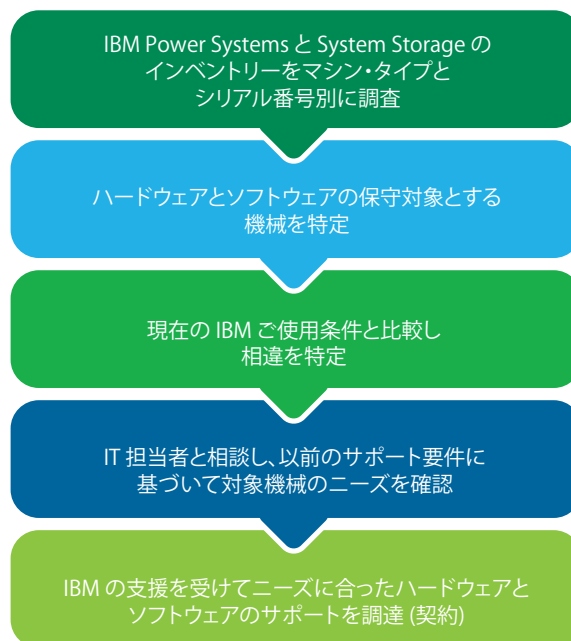


図 2. 上記は、IBM Power Systems と System Storage のサポート契約のニーズを検証するためのステップです。

## IP コンプライアンスに関してよくある質問

### オペレーティング・システム

更新のダウンロードと必要なサポートを受けることが可能か、どのようにしたら分かりますか？

ライセンスが提供されているオペレーティング・システムの IBM コード更新は、適用されるソフトウェア保証または IBM ソフトウェア・メンテナンス契約の下でライセンス提供されている場合にのみ利用できます（一部、例外で適用される場合があります）。オペレーティング・システムのフィックスに関連したソフトウェア・ポリシーの詳細については、**IBM Fix Central** ([ibm.com/support/fixcentral/](http://ibm.com/support/fixcentral/)) をご参照ください。

標準の IPLA のライセンスは、プログラムのコピーや修正は可能ですか？

いいえ。ライセンスは以下はできません。

- 1)プログラムのコピー、修正、配布
- 2)プログラムを逆アセンブル、逆コンパイル、他の形式へのトランスレート、リバース・エンジニアリング（例外規定のある場合を除く）
- 3)プログラムの構成要素、ファイル、モジュール、オーディオ・ビジュアル・コンテンツ、関連するライセンス資料をプログラムと分離して使用
- 4)プログラムの再使用許諾、賃貸、貸与（リースを含む）

### IBM 機械コード

IBM 機械コードを複数の機械にコピーできますか？

いいえ。1 台の IBM 機械に提供された IBM 機械コード・ライセンスを別の IBM 機械を更新するために使用することはできません。保証または IBM 保守・テクニカルサービス契約対象の IBM 機械に機械コード・ライセンスが提供されていても、同一または別の IBM 機械コード更新を他の機械にダウンロード、コピー、インストールする権限は付与されていません。

機械コードのフィックス、パッチが、他のベンダーから提供されることはありますか？

いいえ。IBM は、Power Systems および System Storage のデバイスの IBM 機械コード更新を配布することを第三者に許可していません。第三者を使用するかどうかに関わらず、お客様の責任にて、適切なライセンスを確保してください。IBM は、インストールされている機械コードのレベルがその機械のライセンスと一致していない場合には、サポートをお断りする権利を有します。

## コンプライアンスのベスト・プラクティス

ライセンスとサポート契約が期限切れ、更新、終了、システム交換、IT 担当者の変更など、システムの状況は常に変化します。適切なプロセスを定めていない場合、機械のインベントリー状況を把握できなくなる可能性があります。インストール済機械のインベントリーとサポート契約の定期的なレビューの計画をお勧めいたします。

図 3 のベスト・プラクティスは、計画外コストの発生を回避して、コンプライアンス違反に伴う責任リスクを最小限に抑える上で役立ちます。

## コンプライアンスのベスト・プラクティス



機械のインベントリーを定期的に調査



標準サポートのご使用条件を確認して必要なサポートを調達（契約）していることを確認



IBM ご使用条件と、機械コードとソフトウェア・コンポーネントの適切な使用方法に関連したポリシーと慣例について IT 担当者とベンダーを教育

図 3. 少なくとも年に 1 回、上記のコンプライアンスのベスト・プラクティスについて確認してください。

## 今すぐご確認ください

ライセンスのコンプライアンスは重要です。ご使用の IBM Power Systems と System Storage のインベントリーの確認をお願いいたします。

## 詳細情報

詳細については、以下のリソースを参照してください。

IBM Fix Central

[ibm.biz/fc\\_mc\\_policy](http://ibm.biz/fc_mc_policy)

IBM Software Policies

[ibm.biz/SoftwarePolicies](http://ibm.biz/SoftwarePolicies)

Contact IBM

[ibm.com/contact/jp/ja/](http://ibm.com/contact/jp/ja/)



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒103-8510

東京都中央区日本橋箱崎町19-21

テクノロジー・サポート・サービスのホーム・ページ:

**[ibm.biz/www\\_tss](http://ibm.biz/www_tss)**

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、Power、Power Systems、System Storage、AIX および Global Technology Services は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、[ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的の適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

本パンフレットは、情報提供のみを目的に提供されています。IBM プログラムの使用は、ご使用条件によって規定されます。IBM によるサポートの提供は、IBM サポート契約の条件のほか、関連製品の条件によって規定されます。本パンフレットに記載されている情報は、当該条件またはお客様と IBM の間のその他の契約の条件を変更するものではありません。

IBM の将来の方向性および指針に関する記述は、予告なく変更または撤回される場合があります。これらは目標および目的を提示するものにすぎません。

注1 一部の機械コード更新は、IBM の判断により、IBM 保守・テクニカルサービス契約の対象ではない保証外の機械のために Fix Central から無料でダウンロード可能な場合があります。これらの更新のリストについては、Fix Central ([ibm.com/support/fixcentral/](http://ibm.com/support/fixcentral/)) を参照してください。なお、これは特定のカテゴリーの機械コード更新があらゆる場合に無料で入手可能になることを表明するものではありません。

© Copyright IBM Corporation 2016



Please Recycle